

プロフェッショナルから学べ

「医薬品製造と品質管理について」
イーエヌ大塚製薬株式会社 花巻工場（花巻市）

岩手県立盛岡工業高等学校

第4回 令和6年7月2日開催

工業化学科「いわての化学」

岩手県の化学工業に着目し、企業との地域連携授業を通じて、産業の成り立ちや時代背景、産業的に有益な化学反応や先端技術、環境に配慮した取組を学習する。

岩手から！！
栄養と健康をサポート！世界の健康寿命に貢献するお仕事



何をつくっている会社？「栄養」を研究するって？

人間が体を動かすために必要なもの、それは「栄養」です。人間が生まれてから一生を終えるまで、体内に摂取し続けなければなりません。高齢や病気などにより食事が十分にとることができなくなっても、「栄養」は欠かすことができません。患者さんが「栄養」を適切に効果的に摂取することで、病気の治癒や健康を促し、より快適な生活が可能となります。イーエヌ大塚製薬(株)では、「栄養」を研究し、その技術と情報を医薬品や食品の製品開発に生かしています。医療を必要とする患者さんのための医療製品から、高齢や病気により通常の食事をとることが難しい方のための食事まで、それぞれの方々のニーズに思いをめぐらせ、常に多角的な視点から分析、企画、検証を行っています。そして、安心で、より優れた「栄養」にかかわる製品や情報を提供しています。

参考文献 イーエヌ大塚製薬株式会社

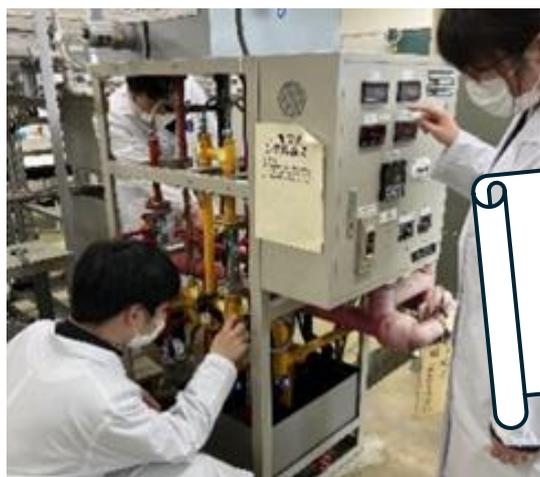


製品をご利用いただく方々に安心をお届けする！ 製造と品質管理

医薬品を製造している花巻工場では、原材料・製品ともロットごとに基準にあっているか各試験を実施し、安心・安全な製品品質を最優先に考えた生産活動が行われています。また、働く方の作業環境における安全生や効率を向上させるため、コンピュータを積極的に導入するなど、作業の機械化、自動化を推進しています。食品製造の拠点でもある北上工場では、温度管理システムで常時モニタリングを行い、冷凍冷蔵の温度を厳格に一元管理しています。製品出荷前には微生物試験や官能検査（製品の味、軟らかさ評価）等を行っています。両工場ともに品質管理には万全を期して出荷しています。



医薬品製造と品質管理の現場の貴重なお話を聞いたよ。工業化学科の授業や実習の経験が大切なんだって！ →→→



普段の授業・実習風景↓↓
 ・定性分析実習
 ・物理化学実習
 ・機器分析実習
 ・有機合成実習 etc.



生徒感想

- ・品質管理業務では、工業化学科の授業や実習で学んだことを活かせる仕事だと思った。実習経験があったため業務を早く覚えることができ、安全知識が高い状態で一年目から実務にあたることができると伺った。
- ・医薬品やお客様の健康に関するものが多いので、品質管理は大きな責任が伴う重要な仕事である。
- ・工場では医薬品ごとに製造棟があり、「経腸栄養剤」は高齢者向けだけでなく子供も利用している。